

AI エージェントを活用した「インテリジェンス基盤」を提供開始 企業経営における国際情勢変化への対応力を強化

株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長:藪田健二、以下 MRI)は、3 月 5 日から、情報収集や事業環境変化分析、経営インパクト評価を行う AI エージェントを活用した「インテリジェンス基盤」の構築支援を開始しました。MRI の豊富なインテリジェンスノウハウを組み込んだ AI エージェントが、経営者に価値ある情報と分析結果を迅速に提供し、企業経営における急速な国際情勢変化への対応力を高めます。

国際情勢等の環境変化の検知と経営インパクトへの評価をAIがサポート



三菱総合研究所作成

1. 背景

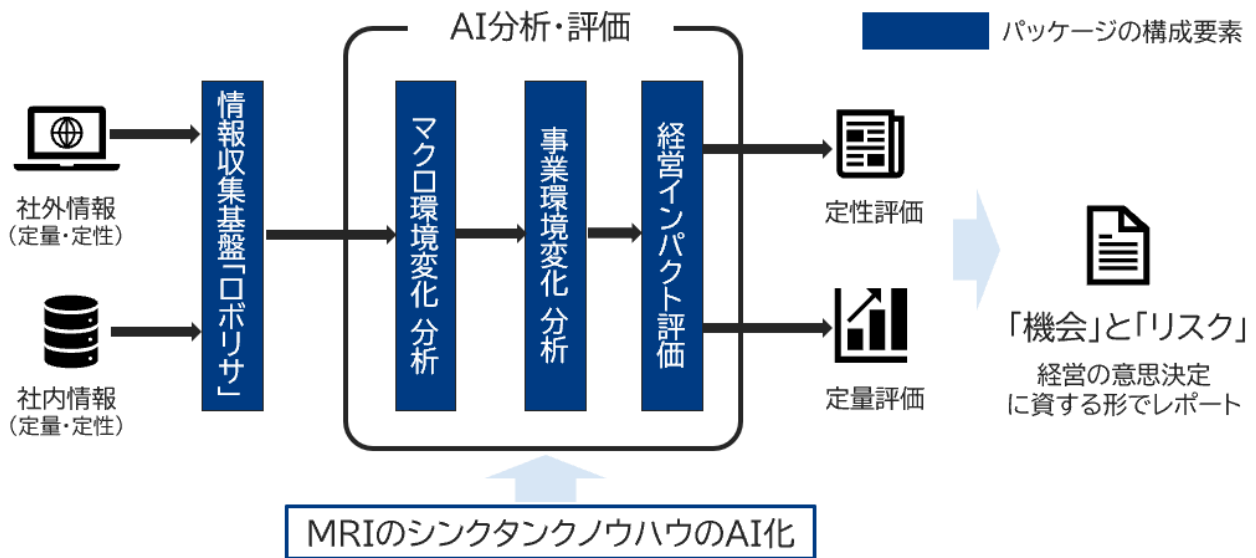
近年、ウクライナや中東での紛争やトランプ大統領の再任などをはじめとした国際情勢の変化が、企業経営に不確実性をもたらしています。このような状況下では、社内外の情報資源を早期かつ的確に把握するとともに、各種インテリジェンス情報(機会やリスクのモニタリング、経営の意思決定テーマの情報活用、重要市場の価格動向予測を通じた経営インパクト評価など)を経営の意思決定に活用することが必要です。情報資源の的確な把握や活用の実現には、国内外の幅広い情報資源の網羅、組織的な分析・評価体制が求められますが、昨今の労働力不足も相まって運用体制の構築や維持に課題を抱える組織が多くみられます。

こうした現状を踏まえ、MRI は AI エージェント※技術を活用したインテリジェンス基盤の構築支援を開始しました。MRI はこの提供を通じて、お客さまが抱えるこれらの課題の解決を支援します。

2. 「インテリジェンス基盤」の特徴

創業 50 余年のシンクタンクおよびコンサルティングファームとして、MRI は企業や官公庁向けの情報収集・分析プロジェクトに関する実績と知見を蓄積しています。「インテリジェンス基盤」は、MRI のシンクタンクノウハウを AI エージェントに取り込み、[情報収集基盤「ロボリサ」](#)と併せてシステムパッケージとして提供します。

インテリジェンス基盤のパッケージイメージ



三菱総合研究所作成

本パッケージは、①コンサルティング、②AI エージェントのカスタマイズ、③情報収集基盤導入で構成し、それぞれのお客さまに最適化した「インテリジェンス基盤」を構築します。また、お客さまが「インテリジェンス基盤」に求めるアウトプットの階層（企業経営へのインパクト評価／事業環境変化の検知／マクロ環境変化の検知）に応じ、さまざまなパッケージを用意しています（下図参照）。これにより、少人数体制でも継続的なグローバル動向・競合動向・技術開発動向の収集や分析・評価が可能となります。本パッケージに加え、お客さまのインテリジェンス機能の実行を MRI が AI を活用しながら代行するアウトソーシングサービスも用意しています。

インテリジェンス基盤では階層別に外部環境を評価



三菱総合研究所作成

本サービスの詳細は、[4月15日開催のセミナー「トランショックをチャンスに！AI エージェントを用いて国際情勢変化への経営対応力・政策立案力を強化」](#)においてご紹介する予定です。

3. 今後の予定

MRI は AI エージェント活用「インテリジェンス基盤」を、以下を含むトータルソリューションとして展開していきます。

- ・AI 活用推進体制の構築
- ・利活用の定着に至るまでお客さまと伴走する AI-BPO
- ・上記およびスクリプト生成等を通した AI 活用の技術移転
- ・同基盤を活用した経営計画立案、事業戦略～実践に至る推進支援

また、事業ポートフォリオの管理や市場予測、ファイナンシャル・プランニング・アンド・アナリシス (FP&A)、リスクマネジメントなど幅広い経営分野をカバーする「統合インテリジェンス基盤」へと進化させていきます。本基盤を通じて、多様な業務領域から収集したデータの統合的な活用と、より精緻で迅速な経営の意思決定の実現を支援していきます。

※ AI エージェントとは、人間の介入なしに目標達成のために最適な手段を、自律的に選択してタスクを遂行する AI 技術のこと

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

【サービスに関するお問い合わせ】

ビジネス&データ・アナリティクス本部 「インテリジェンス基盤」事務局 川端、日野、高橋
メール:robot_research@ml.mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

グループ広報部
メール:media@mri.co.jp

本資料は、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブおよび当社にてコンタクトのある記者の方々にもご案内しています。